

3. 「対テロ戦争」の袋小路 一本当の「文明の衝突」に至らないようにするために



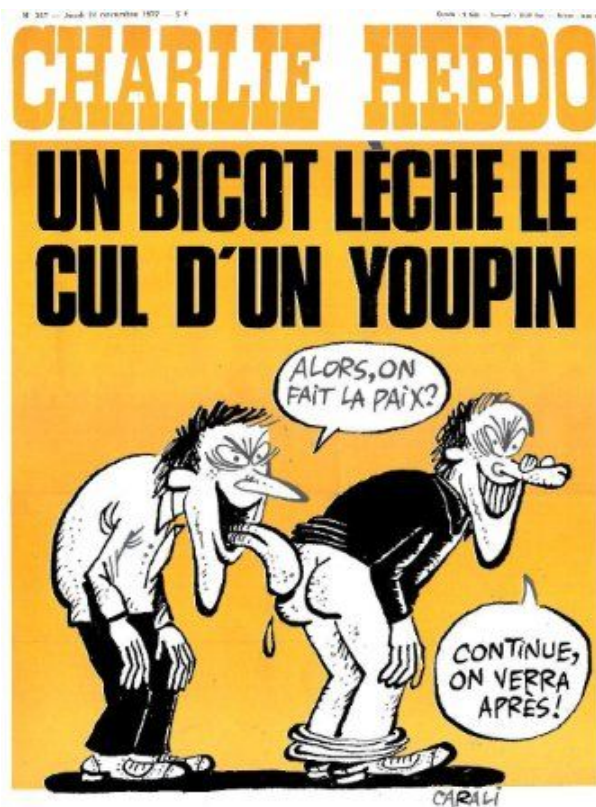
パリにおけるシャルリ・エブド襲撃事件後の首脳らによる団結の行進 2015年1月11日

http://cdn.i24news.tv/upload/cache/front_article/upload/image/afp-c07937ee728c2427238779e4f160aec2044479a5.jp



何のための団結？表現の自由？暴力反対？「テロに屈しない」？

シャルリ・エブドの「風刺画」は、ヨーロッパ人が
 数世紀間にわたって描き続けてきた反ユダヤ主義的な
 ヘイト・カリカチュアの単なる延長線ではないのか？
 あるいはユダヤ人の代わりにムスリムを標的にしただけの？



アラブ野郎が
 ユダヤ野郎の
 ケツを舐める

(アラブ野郎)
 「さて、これで平和に
 なるかね？」

(ユダヤ野郎)
 「もっと続けろよ、
 後でわかるぞ！」

<https://ludotor.files.wordpress.com/2009/08/charliehebdo-bicot-youpin.jpg>



エドゥアルト・フックス著、羽田功訳 ⇒
 「ユダヤ人カリカチュア 風刺画に描かれた「ユダヤ人」柏書房、1993年、41頁
 フタの乳を飲み、尻を舐めるユダヤ人
 ……キリスト教徒の子どもを拉致して宗教儀礼のために殺すという謂れのない決めつけ
 ……イスラムと同じくユダヤ教にとってもフタは不浄の動物ゆえその肉食は禁じられてい
 るのに、あえて描いたもの

テロリズム terrorism, terror 変幻自在で恣意的に(都合よく)規定される政治的暴力



ロベスピエール(1758-94)
フランス革命と恐怖政治
「徳なき恐怖は忌まわしく、
恐怖なき徳は無力である」
・・・自身も断頭台で処刑される最期

<http://bastille-day.com/media/guillotine-concorde.jpg>



1960年
日本社会党党首
浅沼稻次郎刺殺事件

cf. 沢木耕太郎「テロルの決算」

2001年
9/11事件



http://dnaimg.com/2012/02/12/every-world-press-photo-winner-from-1955-2011/every-world-press-photo-winner-from-1955-2011_004.jpg

<http://ready.ohio.gov/img/ReadyTerrorism.jpg>

「テロリズム」の普遍的な定義は存在せず

『政治学事典』（弘文堂：2000年）

「テロリズムとは、殺人を通して、政敵を抑制・無力化・抹殺しようとする行動である。…逆に、国家が政府を転覆しかねない反対勢力に対して殺人を行うことを国家テロリズムという。」(猪口孝)

『法律用語辞典』（有斐閣：2000年）

「一般的には、政治団体により政治目的のため組織的・集団的に行使される暴力をいう。」

→ 主体：非国家集団か、国家か？

対象：政治的な影響力を持つ明確な個人か、不特定多数の人々か？

手段：殺人か、暴力一般か？

近年、ある人・集団を「テロリスト」という際の強烈なニュアンス

→ テロリストとは交渉しない(=テロに屈しない…「脅迫に屈しない」のではないのか？)

テロリストは殲滅する： 悪魔化・非人間化 → 殺害は当然

暴力的犯罪とは異種の次元に持って行こうとする動き

犯罪ならば動機があり、動機の背景があるが、それをあえて見ないようにする

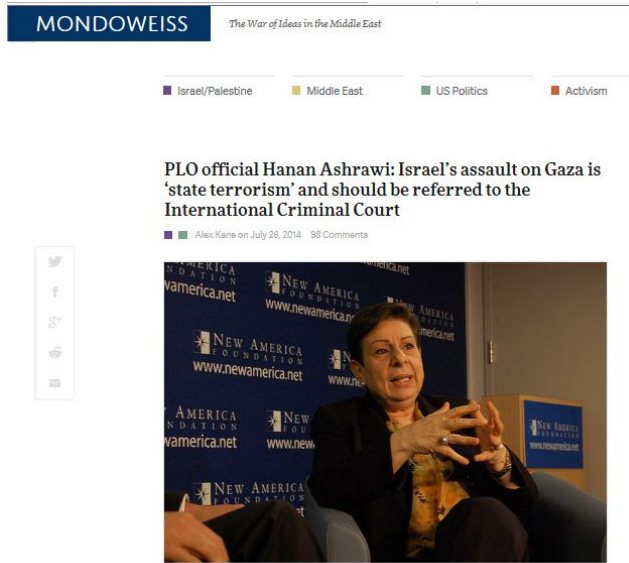
→「対テロ戦争」War on Terror, War against Terrorism という概念の曖昧さと危険性

→戦争・殺害の対象は誰(どこまで)であって、何故に？ =「不信仰者宣告」takfir と同種 ！



<http://news.nationalpost.com/2013/03/03/syrias-assad-accuses-u-s-and-britain-of-supporting-terrorism-by-helping-rebels/>

**シリアのアサドは叛徒を支援している
米英をテロ支援として非難
2013年3月3日**



<http://mondoweiss.net/2014/07/terrorism-referred-international>

**PLO高官ハナーン・アシュラーウィー、
イスラエルのガザ攻撃を「国家テロ」
であるとして国際刑事裁判所に
付託されるべきと主張**

2014年7月26日

**→ 2015年1月3日
PLO, ローマ条約加盟申請**



ICC opens examination of Israeli-Palestinian conflict

BY THOMAS SCREDIT AND ANTHONY DEUTSCH
ARRESTING | Sat Jan 17, 2015 7:10am EST



Palestinians warm themselves by a fire as they sit in a makeshift shelter outside their house, which witnesses said was destroyed by Israeli shelling during a go-day war last summer, on a stormy day in the east of Gaza City January 9, 2015.

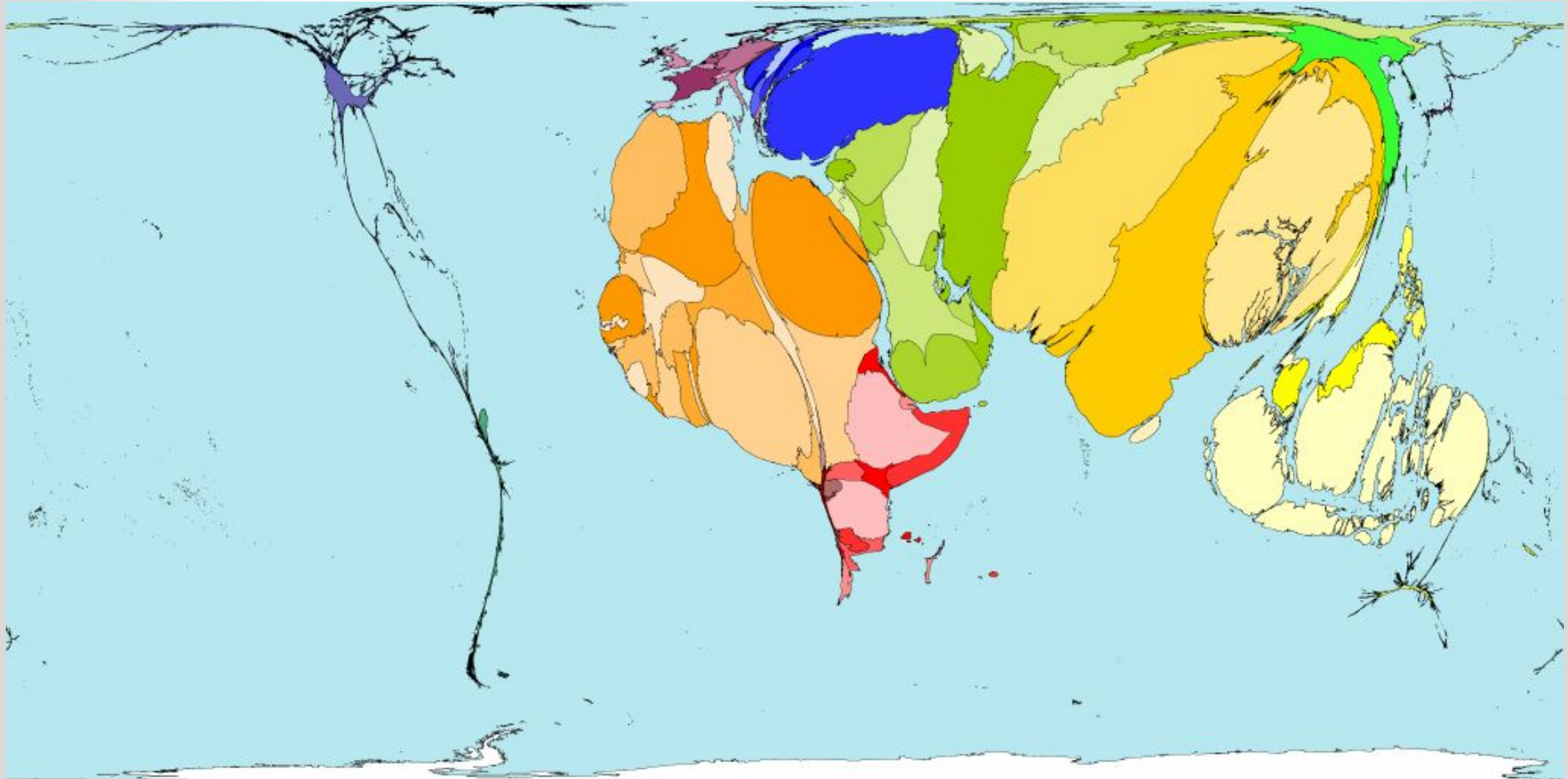
<http://www.reuters.com/article/2015/01/17/us-icc-palestinians-examination-idUSKBN0KP1PR> 2015 01 17

**国際刑事裁判所、パレスチナ
における戦争犯罪の可能性に
ついて審問開始
2015年1月17日**

イスラームは「テロの宗教」なのか？ =この人々は皆「テロリスト」なのか？



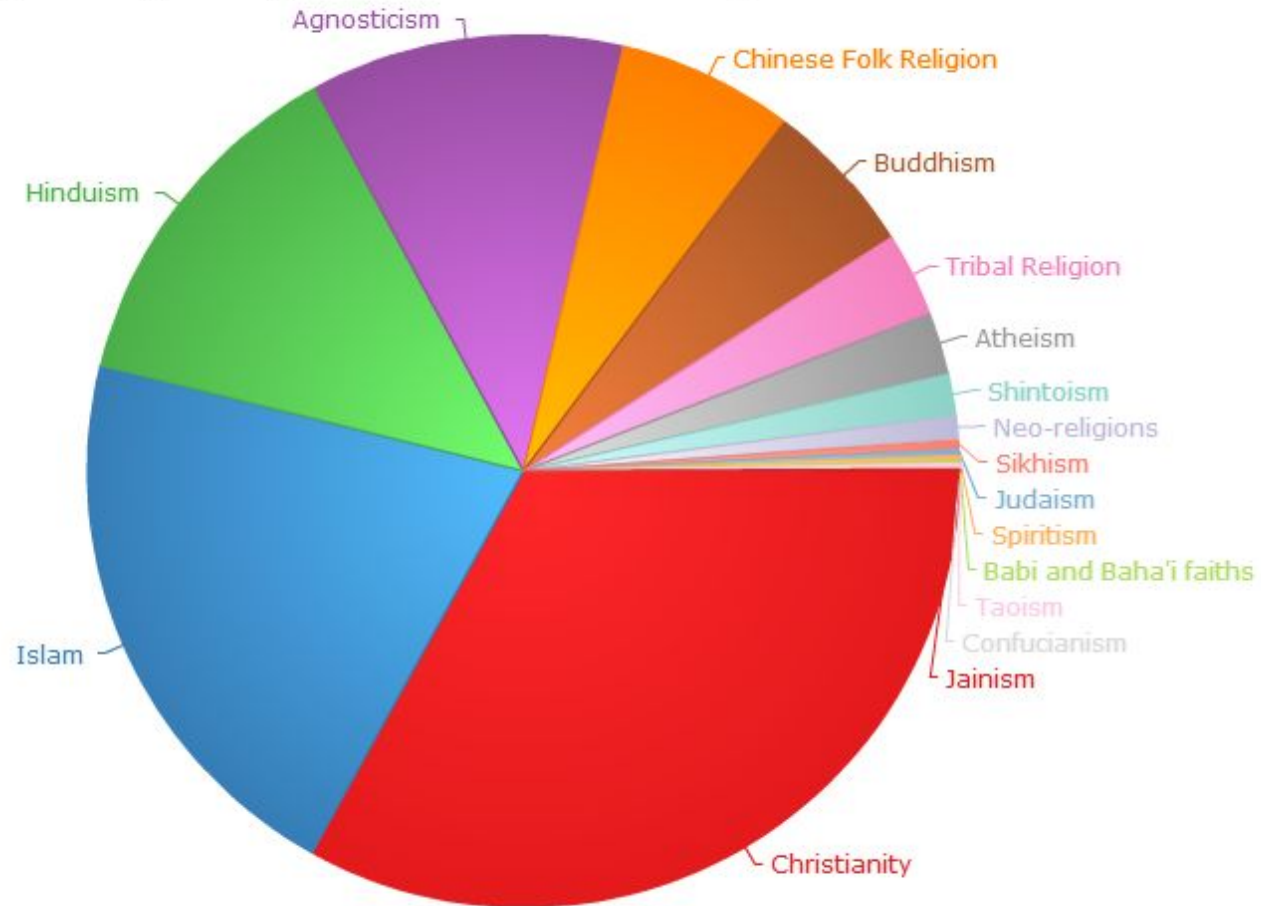
世界のムスリム人口



http://sasi.group.shef.ac.uk/worldmapper/display_religion.php?selected=564

Major Religions of the World Ranked by Number of Adherents

Religion - Major Religions of the World Ranked by Number of Adherents

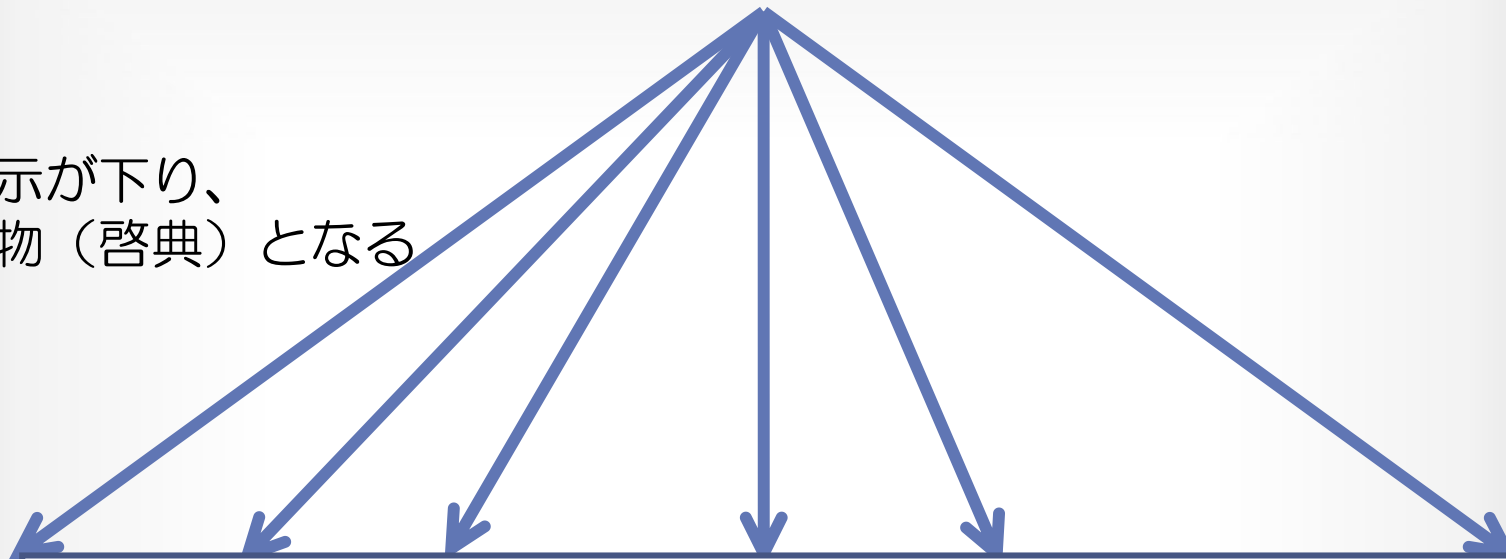


<http://chartsbin.com/view/3nr>

キリスト教 : 33.32% 22億6250万人
イスラーム : 21.01% 14億2660万人
ヒンドゥー教 : 13.26% 9億人

神 Allah

啓示が下り、
書物（啓典）となる



預言者 12万4000人？

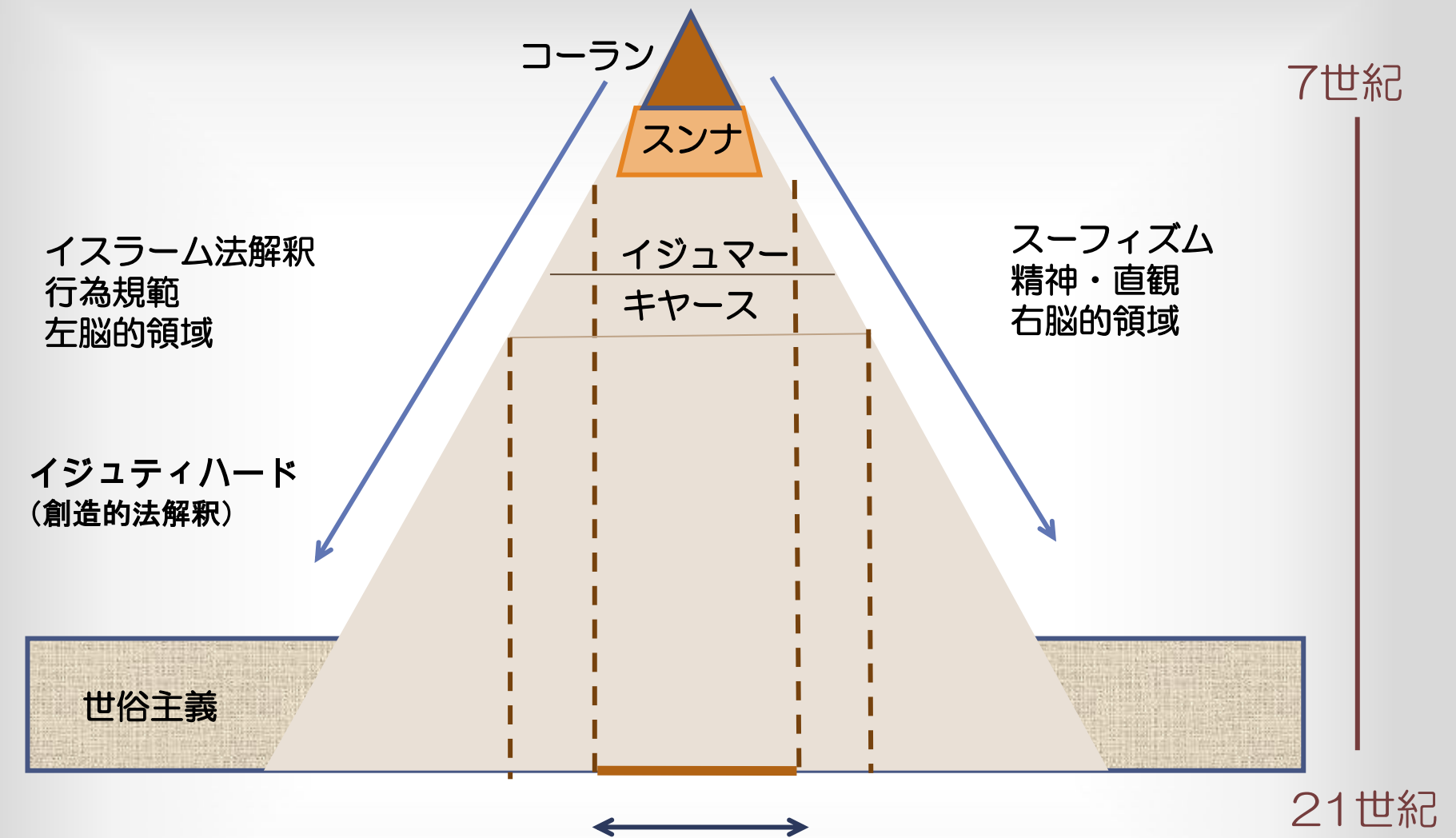
神の使徒 315人？

アダム、ノア、アブラハム、モーゼ、ダビデ、イエスムハンマド



宗教共同体

ウンマ



• ムスリムの宗教解釈・生き方の幅と多様性 •

シャリーア = 世界のどこであろうとムスリムである限り守るべき規範
→ **暴力装置による強制力無しの、普遍的・自律的な秩序形成の可能性**



ダマスカスのカフェでくつろぐシリア人



新疆の厳戒態勢の中のウイグル人



一夫多妻に反対するインドネシア人



NYでの反イスラモフォビア・デモ

各国の法体系との相剋、「政治」のなかでの差別・抑圧

→ **抵抗の局面においてどの法に従うべきか = アイデンティティの選択**

そもそもその法とはどう解釈すべきなのか

→ **強制力あるグローバルな「権威」の不在状況 → ごく一部の人々のカリフ制再興運動?**

**おそらく私たちは「テロ」というどうにでもなる言葉に代わる
明確な言葉を使えるようになったときに、
世界がなぜこんなことになっているのか、
やっと考えられるのかもしれませんが。**



シリア・ダマスクス南郊の集住地区にて国連機関の配給を待つパレスチナ難民・2014年1月31日・REUTERS/UNRWA